

53 邪気を喰らい状態変化を防ぐ。
54 式神に糧を与えるため
55 『生命力』が回復しにくくなる。NUL誅鬼の経文NUL誅鬼の経文
56 靈格に応じ『物攻』と『巫攻』が増す経文NUL古の大僧正が記した経文。
57 文字の一つ一つが巫力を秘め
58 靈格に応じて解放されていく。
59 身に付けた者の靈格が
60 高ければ高いほど、『物攻』と
61 『巫攻』が増す。NUL百舌羽NUL百舌羽
62 飛翔する力が上昇する靈鳥の羽NUL靈山にすまう真白の百舌から
63 舞い落ちたといわれる羽。
64 羽の持つ風の流れをとらえる
65 力により、身に付けた者は
66 遥かに跳躍することができる。NUL流玉の器NUL流玉の器
67 巫力なくして水に浮く力を得る貝殻NUL清冽な流れに育まれた貝。
68 その内に、永き時をかけて
69 水の気が結晶化した珠を含む。
70 珠の加護を受けることによって
71 巫力が尽きたとしても
72 水に沈むことがなくなる。NUL妖呼の独鉢NUL妖呼の独鉢
73 妖鬼が吹き飛ばなくなる獨鉢NUL猛き武人の遺志がその内に
74 こもる古びた獨鉢。
75 荒ぶり、ひたすらに戦いを
76 追い求める武人の遺志により
77 妖鬼はその場に押し留められ
78 吹き飛ばなくなる。NUL鬼角の宝印NUL鬼角の宝印
79 弱き斬撃で強き破壊を招く宝印NUL古き鬼の角より削り出した宝印。
80 その腕の一薙ぎで容易く
81 大地を断ち割ったという
82 鬼の力が内にこもる。
83 身に付けた者は弱き斬撃でも
84 強き破壊を招くことができる。NUL黄金の蟲珠NUL黄金の蟲珠
85 『物防』を大きく向上させる宝珠NUL靈石に宿って生きる黄金蟲が
86 死したのち宝珠となつたもの。
87 千年のときを経て育まれた
88 霊気によって、身に付けた者の
89 『物防』が大きく向上する。NUL靈言の扇子NUL靈言の扇子
90 『巫防』を大きく向上させる扇子NUL表面に靈文が書き写された
91 玻璃の細板を、紡ぎ合わせて
92 作られた扇子。
93 霊文の御験を授かることで
94 『巫防』が大きく向上する。NUL黄泉津櫛NUL黄泉津櫛
95 封印効果を防ぐ櫛NUL黄泉の国にすまうと言われる
96 姫君の持っていた櫛。
97 その不思議な力により
98 身に付けた者の巫の力が
99 封印されることがなくなる。NUL巫息笛NUL巫息笛
100 『巫攻』を大きく向上させる笛NUL奏者の精神を高揚させる
101 澄んだ音色を発する小笛。
102 身に付けるだけでも
103 体内的巫の力の流れが整い
104 『巫攻』が向上する。NUL綠青の迎鐘NUL綠青の迎鐘
105 巫力が回復しやすくなる鐘NUL巫力の鼓動と共に鳴る音色を
106 奏でることができる綠青の鐘。
107 身の内に取り込まれた魂が
108 鐘の力によって増幅され
109 通常よりも多くの巫力を
110 回復することができる。NUL破冷の打楽NUL破冷の打楽
111 凍結する冷気を退ける太鼓NUL大地の鳴動を常に受ける太鼓。
112 周囲に伝わるその響きは
113 冷氣さえも打ち碎くため
114 身につけた者は、その身が
115 凍結されることがなくなる。NUL紫怨の灯火NUL紫怨の灯火
116 己の命を削り、妖鬼を一撃で葬る燭台NUL全ての生と死を司る神が
117 灯したといわれる不滅の燭台。
118 手にした者は、死の淵に
119 その身を置くことと引き換えに
120 一撃で妖鬼を葬る力を得る。NUL虫忌みの香NUL虫忌みの香
121 土蜘蛛に属する妖鬼に対して攻撃力が増すNUL古くから虫を退けるために

122 使われていた香木に
123 殺意の呪を施したもの。
124 土蜘蛛一族に対する『物攻』と
125 『巫攻』が大きく向上する。NUL光陰の紅NUL光陰の紅
126 白銀人に属する妖鬼に対して攻撃力が増すNUL靈力の込められた鮮やかな紅。
127 かりそめの体しか持たない
128 白銀人は身体装飾を忌み嫌う。
129 そのため、白銀人に属する
130 妖鬼に対する『物攻』と
131 『巫攻』が大きく向上する。NUL月石の刃NUL月石の刃
132 九尾狐に属する妖鬼に対して攻撃力が増すNULその昔、遙か天空より飛來した
133 月の石を用いてつくられた刃。
134 九尾狐に付き従う
135 異邦の妖鬼に対する『物攻』と
136 『巫攻』が大きく向上する。NUL般若蟲NUL般若蟲
137 自らの力を制限するための蟲NUL人の魂に喰らいつく、異世の蟲。
138 身につけた者は、様々な力を
139 吸い取られ、本来の能力を
140 発揮することができない。
141 力を極めし者が、更なる修練を
142 積むために用いる呪具。NUL風華の車NUL風華の車
143 弱き力でも妖鬼を吹き飛ばす風車NUL風脈の通り道である
144 山間の里に
145 古くより伝わる風車。
146 練り込められた靈力により
147 祭器に旋風の力が宿り
148 弱き攻撃でも妖鬼を
149 吹き飛ばすことができる。NUL水陰の独楽NUL水陰の独楽
150 生命力の回復が早くなる独楽NUL水陰の里に代々伝わる呪具。
151 里長となると定められた稚児が
152 生まれたときに託されるもの。
153 独楽に満ちる水の気の恵みが
154 持つ者の靈力と呼応し
155 生命力の回復が早められる。NUL千里の矢NUL千里の矢
156 遠くの妖鬼にも狙いを定められる矢NUL古の巫術士が用い
157 千里先にいる妖鬼を
158 射抜いたとされる破魔矢。
159 持っているだけで
160 遥か遠方の妖鬼にでも
161 狙いを定めることができる。NUL靈骨封NUL靈骨封
162 少ない時間で巫術を溜められる袋NUL古の世を生きた力ある
163 巫術士の骨を封じ込めた袋。
164 骨の欠片から溢れ出る力により
165 身に付けた者は少ない時間で
166 『巫術』を溜められる。NUL魂喰い瓢NUL魂喰い瓢
167 巫力と引き換えに、『物攻』と『巫攻』を高めるNUL鬼の骸の上に育った瓢箪。
168 死んだ鬼の強大な力と怨念が
169 瓢箪の形をいびつに歪ませる。
170 『物攻』と『巫攻』が著しく
171 向上するが、引き換えに
172 巫力を大きく失う。NULNUL失う。NUL